

(1) 保育学科

ア 教育の目標

- ・保育に関する専門的知識や技能とともに、感性や人間性を磨き、コミュニケーション能力や表現力、創造力、実践力を身につけます。
- ・乳幼児の保育とともに、児童や障がい者の支援、保護者の育児相談や地域の子育て支援など、多様なニーズに対応できる課題解決力を身につけます。

イ 教育課程及び担当教員

前述の教育の目標やカリキュラム・ポリシーを踏まえ、教養教育科目、専門教育科目で構成された科目群から系統的・計画的に選択できる教育課程を用意しています。保育学科における授業科目、単位数、授業形態、開講期、資格別科目、担当教員等は、次々ページのとおりです。なお、教育課程表の下にある履修条件等にも十分注意してください。

ウ 卒業要件

保育学科の卒業資格を得るには、所定の修業年限（2年）を終え、必修科目及び次に示す最低単位数を、各科目群についてそれぞれ修得する必要があります。

科目群		最低修得単位数	
教養教育科目	社会・文化		10 単位
	データサイエンス		
	キャリア支援	「情報処理」、「文書表現基礎」4 単位	
	外国語	「英語コミュニケーション」2 単位	
	スポーツ・健康	「体育（講義）」、「体育（実技）」2 単位	
専門教育科目		「保育者入門セミナーⅠ」、「保育者入門セミナーⅡ」、「教育原理Ⅰ」、「教育原理Ⅱ」、「社会福祉」、「保育者論」、「教育課程論・保育の計画と評価」、「健康の指導法」、「人間関係の指導法」、「環境の指導法」、「言葉の指導法」、「表現の指導法（音楽Ⅰ）」、「表現の指導法（造形Ⅰ）」、「保育内容の理解と方法・表現Ⅰ」、「保育内容の理解と方法・音楽Ⅰ」、「保育内容の理解と方法・造形Ⅰ」、「保育内容の理解と方法・言葉」、「音楽基礎」、「子ども総合研究Ⅰ」23 単位	46 単位
修得単位数の合計		62 単位	

エ 単位認定について

- (ア) 単位の認定には、既定の授業回数（通常 15 回）の 3 分の 2 以上の授業に出席する必要があります。
- (イ) 成績の評価は、講義概要（シラバス）記載の成績評価基準に基づいて行われます。レポートや作品などの提出物を授業担当者指定の期日までに提出しない、試験（小テストなどを含む）を受けないなどの場合は、単位が認定されない場合があります。
- (ウ) 授業科目ごとに定める履修条件や受講にあたっての注意事項などを守らない場合は単位の認定ができません。
- (エ) 実習に関する規定は「実習規程」に沿って行われます。

オ 実習参加要件

見学実習を含む学外での実習については、別に定める「実習参加要件」を満たしていることが必要です。

カ 欠席時の手続きについて

欠席した場合は、その理由を欠席から2週間以内（学期末の場合は、定期試験期間が終了するまで）に授業担当教員及び学生部に届け出てください。詳細は、「VI 授業・試験・単位」>「授業」ページを参照してください。

科目区分		保育学科		単位数	形態	卒業要件		開講期及び時間数								免許・資格				担当教員	備考	学習成果							
		必修	選択			1年次				2年次				幼稚園教員	保育士	フリースクール 等 その他	①	②	③			④	⑤	⑥	⑦	⑧			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期																
																											単位	時間	単位
社会・文化	日本国憲法	2	講	○								2	2	◎	○		香川		○		○								
	知的財産法入門	2	講	○								2	2				長田		○		○								
	文学	2	講	○								2	2				久保田				○	○							
	暮らしのなかの科学	2	講	○							2	2					藤村・山田		○		○								
	情報処理	2	講	○		2	2							◎	○		大野				○	○							
	文書表現基礎	2	講	○		2	2								○		久保田				○	○							
	道徳研究	2	講	○							1	2	1		○		永田		○		○								
	英語コミュニケーション	2	演	○								2	2	◎	◎		バーキン				○	○							
	体育（講義）	1	講	○								1	1	◎	◎		原井		○		○								
	体育（実技）	1	技	○				1	2						◎	◎	吉野				○	○							
専門教育科目	保育者入門セミナーⅠ	1	講	○		1	2								○		山本朋也		○	○									
	保育者入門セミナーⅡ	1	講	○				1	2						○		山本朋也		○	○									
	保育原理	2	講	○				2	2						◎		野村					○	○						
	教育原理Ⅰ	1	講	○		1	1								◎	◎	山本朋						○	○					
	教育原理Ⅱ	1	講	○		1	1								◎	◎	山本朋						○	○					
	子ども家庭福祉	2	講	○						2	2				◎		上村						○	○					
	社会福祉	2	講	○		2	2								◎		佐藤真				○		○						
	子育て支援	1	演	○						1	2				◎		今川香							○		○			
	社会的養護Ⅰ	2	講	○						2	2				◎		川村				○		○						
	保育者論	2	講	○		2	2								◎	◎	弘中						○	○					
	保育・教育の心理学	2	講	○				2	2						◎	◎	上村						○	○					
	子ども家庭支援の心理学	2	講	○		2	2								◎		上村						○	○					
	子どもの理解と援助	1	演	○							1	2			◎		上村						○	○					
	子どもの保護	2	講	○				2	2						◎		松尾						○	○					
	子どもの健康と安全	1	演	○					1	2					◎		三浦						○	○					
	子どもの食と栄養	2	演	○						2	2				◎		松村史						○	○					
	子ども家庭支援論	2	講	○				2	2						◎		今川香							○		○			
	保育内容総論	1	演	○							1	2			◎		山下						○	○					
	教育課程論・保育の計画と評価	2	講	○				2	2						◎	◎	山本朋						○	○					
	健康の指導法	1	演	○						1	2				◎	◎	吉野・船場						○	○					
	人間関係の指導法	1	演	○					1	2					◎	◎	富田						○	○					
	環境の指導法	1	演	○						1	2				◎	◎	富田						○	○					
	言葉の指導法	1	演	○					1	2					◎	◎	野村						○	○					
	表現の指導法（音楽Ⅰ）	1	演	○					1	2					◎	○	永田						○	○					
	表現の指導法（音楽Ⅱ）	1	演	○						1	2				◎	○	永田						○	○					
	表現の指導法（造形Ⅰ）	1	演	○		1	2								◎	◎	森下・難波						○	○					
	表現の指導法（造形Ⅱ）	1	演	○				1	2						◎	○	森下・難波						○	○					
	表現の指導法（造形Ⅲ）	1	演	○					1	2					◎		弘中							○		○			
	表現の指導法（造形Ⅳ）	1	演	○						1	2				◎		弘中							○		○			
	保育方法論	2	講	○					2	2					◎	○	中原						○	○					
	保育リトミックⅠ	1	演	○						1	2				◎	◎	橋山						○	○					
	保育リトミックⅡ	1	演	○							1	2			◎	◎	橋山						○	○					
	乳児保育Ⅰ	2	講	○		2	2								◎		今川久							○	○				
	乳児保育Ⅱ	1	演	○				1	2						◎		今川久							○	○				
	特別支援の保育・教育概論	2	演	○					2	2					◎	◎	岡本実							○	○				
	社会的養護Ⅱ	1	演	○							1	2			◎		川村						○	○					
	幼児理解と教育相談	2	講	○							2	2			◎		上村							○	○				
	保育内容の理解と方法・健康	1	演	○		1	2								◎	○	原井・船場						○	○					
	保育内容の理解と方法・人間関係	1	演	○		1	2								◎	◎	富田						○	○					
	保育内容の理解と方法・環境	1	演	○				1	2						◎	◎	富田						○	○					
	保育内容の理解と方法・表現Ⅰ	1	演	○		1	2								◎	◎	永田・森下・杉山		○				○						
	保育内容の理解と方法・表現Ⅱ	1	演	○						1	2				◎	○	永田・森下・杉山						○	○					
	保育内容の理解と方法・音楽Ⅰ	1	演	○		1	2								◎		杉山・井上						○	○					
	保育内容の理解と方法・音楽Ⅱ	1	演	○				1	2						◎		杉山・井上						○	○					
	保育内容の理解と方法・造形Ⅰ	1	演	○				1	2						◎		難波						○	○					
	保育内容の理解と方法・造形Ⅱ	1	演	○					1	2					◎		難波						○	○					
	保育内容の理解と方法・言葉	1	演	○		1	2								◎	◎	野村						○	○					

専 門 教 育 科 目	音楽基礎	1	講	○			2	1	2									永田他					○	○		
	保育ピアノⅠ	1	演	○	1	2												杉山他					○	○		
	保育ピアノⅡ	1	演	○				1	2														○	○		
	保育ピアノⅢ	1	演	○						1	2												○	○		
	保育ピアノⅣ	1	演	○								1	2										○	○		
	子ども総合研究Ⅰ	2	演	○						2	4							山田・森下・山本朋・永田・難波・杉山・上村							○	○
	子ども総合研究Ⅱ	2	演	○								2	4												○	○
	保育実習指導Ⅰ	2	演	○	0	1	0	1	2	1								杉山・難波					○			○
	保育実習Ⅰ	4	実	○														杉山・難波						○	○	
	保育実習指導Ⅱ	1	演	○						0	1	1	1					杉山					○			○
	保育実習Ⅱ	2	実	○														杉山						○	○	
	保育実習指導Ⅲ	1	演	○						0	1	1	1					難波					○			○
	保育実習Ⅲ	2	実	○														難波						○	○	
	教育実習指導	1	講	○						0	1	1	1					山田・上村					○			○
	教育実習	4	実	○														山田・上村						○	○	
	保育・教職実践演習（幼稚園）	2	演	○								2	2					山田・山本朋他						○	○	

注1. 形態欄の「講」は講義、「演」は演習、「技」は技術、「実」は実習を表します。

注2. 資格を取得するための科目として、◎は必修、○は選択必修を表します。

注3. 資格の欄の「幼稚園教諭」は「幼稚園教諭二種免許状」、「リトミック1級」は「幼稚園・保育園のためのリトミック指導資格1級」、「リトミック2級」は「幼稚園・保育園のためのリトミック指導資格2級」を表します。

注4. 実習系科目の※は実習時間を表します。単位は※の欄を含め後の欄に示します。

注5. 学修成果欄の○は、本学が定める学修成果の当該項目との関係性が最も強いことを示します。

注6. 諸事情により担当教員が変更になることがあります。また、受講者が一定数に達しない授業科目は、不開講になることがあります。